LOVE DOLL

R18 | FOR ADULT ONLY

kaniyasan kanisan

SISTERs

あらすじ

ビキ…

ドキ…

甜花ちゃん…
ここ事務所だよ……

んっ♡

すぐ……
終わるから……

んっ♡

ちゅっ♡

えっちにハマった

くちゅ…

ぐちょ

おまんこっ

きもちいっ

ぐちゅ♡

くちゅ♡

ぐちゅ

んっ♡

ちゅぷ

んちゅ…

んっ♡

んあ♡

ビク

止めなきゃ
ダメなのに・・・・

ドキ

もっと・・・・

はー♡

はー

もっとぉ・・・・

トゥ…

はー♡

ドキ

すまん2人とも！

ガチャッ

遅れ――

た……

あっ

はぁ♡

はぁ♡

はぁ♡

あのっこれはっ

違っ――

す、すまん！
取り込み中だったか・・・

ドキ

ドキ

・・・って、俺は見てない！
何も見てないからなっ！

ギシッ

何も見てないなら・・・

これは何かなっ

うっ

ドキッ

見られたからにはプロデューサーさんも見せてもらうよっ

あっ・・・ちょっ！

カチャ

カチャ

ボロンッ

わっ

ドキッ

スン
スン…
これが男の人の…。
ぺろ…
2人が俺のちんこに
こんなに夢中に…。
夢でも見ているのか…？
ん
ン
れろ…
れろ…
んちゅ
ビクン
ン
さっきも事務所で
裸になってたし
ここ
もしかしてこの双子…
ものすごくすけべだったのか…？
んっ
んっ
んっ
ちゅ
ちゅ

ちゅっ
あー…
むっ
ちょっ甜花！？

それにしても
なんで2人ともこんなに
フェラが上手いんだっ
ドキ
ぐちゅ
ドキ
んっ
んぐっ
ぐちゅ
ドキ
変なスイッチが入って
どんどん激しくなっているっ
れろ
れろ

やばいっ甜花の舌が
亀頭に絡みついてきてっ
れろ
んっ
んッ
昇ってきた・・・！

ぷへはっ

あっ射精るっ。

(わッ)

ビクッッ

(あッ)

ビクッッ

ビュッッッッ!!

す、すまん2人とも

大丈夫か・・・

はあ♥

はあ♥

はあ♥

あぅ・・・

ドクン。

ドクン。

ってもうこんな時間っ！

2人とも、悪いが急いで洗って

出る準備をしてくれっ！

HOTEL WANITA
HOTEL WANITA

甘奈達、もう…

ムラ♡
ムラ♡
ムラ♡
ムラ♡

うん…
お仕事中も…ずっと
ドキドキ…してた…

すまんすまん
今朝は俺だけ気持ちよくなってしまって…

ところで
その紙袋はなんだ？

これはね～

じゃ～ん☆

猫耳？

これだけじゃいよ☆
ねっ甜花ちゃん☆

にゃっ

にゃ～…

ど、どうか、にゃあ……

甘奈達
似合ってるかにゃん？

あぁ、すごく可愛いよ

あのね…
甜花たち…もう…

ドキ

ドキ

はー♡

ドクン

はー♡
はー♡

じわぁ♡

とろぉ♡

はやくっはやくっ

おう

グチュ

グチョッ

じゃあ、早速・・・

クリ・・・

クリ・・・

もう既にぐっしょり・・・

くちょ

よっぽど我慢してたんだな

じゅぽっ

じゅぽっ

じゅぽっ

ビクッ

ビクンッ

やっ

あっ

あっ

あっ

んっ

喘ぎ声もエロすぎる・・・

あっ

あっ

やっ

んっ

んっ

あぁっ

さて

どっちの猫から

遊んでやろうか・・・

くちゃ

くちゃ

くちゃ

ここはやっぱり
お姉ちゃん猫から

ひんっ

ズン……

ドキ

ドキ

外に射精せば
生でも良いよね？

ドキ

ずぶ

ぽ
ぽ
ぽ
ぽッ

いただきますっ

ビクンッッ

あぁんッッ

ぱちゅんっ

ぱちゅんっ

ぱちゅんっ

甜花ちゃんが
男の人と……
ムラ…♡
ムラ…♡
ぱっるんッ
ほら、もっと
にゃーにゃー鳴いて
にゃあッ
あッ
にゃッ
やんッ
にゃッ
あッ
パンッ
パンッ
パンッ
こんなにかわいい声出して……
はぁ♡
はぁッ♡
見てるだけで手
止まんないよぉ……
あッ
んにゃっ
ぐちゃ♡
ぐちゃ♡
パンッ
パンッ
パンッ
ドキッ
あッ♡
ビクッ
すりすりッ

妹猫も準備万端かな
まっ待って！そんな急にされたッ
すぅふぅ……♡
ビクッ
ドキン
ドキン
ぴくぴくッ
あぁッッ!!

こっちの猫もするする挿入ってくッ
ぱちゅん
ぱちゅんッ
ヌルヌルで温かくてキモチいいッ

声我慢しなくていいんだよ？もっとにゃーにゃー鳴いてるとこが見たいな
ぱん♡
ぱん♡
ビクッ
ビクッ
んっふっ
んッ
んッ
んッ
ふッ
イってるからッ
やめッ……

ぐいっ
はぁ〜
はぁ〜
はぁ〜っ
んしょ・・・
!!
ちょっ
あっ
ガバッ
ガマンしちゃ・・・めっ
てんかっちゃんっ
ドチュ
ドチュ
あっ
んっ
ん
にゃっ
それになんて贅沢な光景なんだ見てるだけでイっちまいそうだ
甜花が固定してくれたおかげで思いっきり奥突きまくれるッ
めっちゃキモチいッ！
バチュ
バチュ
あっ
にゃっ
あ〜
あ〜ゃっ

ヴヴヴヴヴヴヴヴ…

ほら、ご褒美だ

ビクッ

ぉぉぉッッ!!

にゃぁ

にゃっ

ふっ

あっ

だめッ頭ッ
ほわほわしてきた…

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ぶびゅっ
ぶぴっ
ビクン…♡
ヒク♡
ヒク♡
ヒク♡
どろ…
ビクン♡
プロデューサーさんの汁…
あったかい……

汗と汁で身体べとべと…

一旦シャワー行こ甜花ちゃん

うん…

待った、2人とも

折角シャワー行くなら

スッ

こういうのもあるんだが……

ビクン♡

ビクン♡

……

あう・・・すけすけ・・・だね

甘奈たちの身体で
キレイに洗ってあげるよっ☆

えへへっ
3人だとちょっと狭いね

むぎゅっ♡

むにっ♡

うん・・・だから
ぎゅーって・・・・

ずっと身体中触っていたい……

ちゅ れろ

全身どこ触っても柔らかい……

むにゅ

ミシ ミシ

んっ んんっ

んちゅ ちゅ

2人の身体がエロすぎてどんどん勃起してきたッ

ムク… ムク…

ドキ ドキ ドキ ドキ

ははっ そんなに誘ってくるなんて

とんだドスケベ姉妹だな

ぷりっ♡ ぷりっ♡

期待に応えてやらねばっ

ぷるぷるっ♡

くちゅ♡

ビクッ

あっ あっ

甜花、まだ緊張しているの？

んっ

あっ

んっ あっ

はっ あっ

はっ

はんっ

はんっ

さっきよりも膣内きつきつだよ

ばちゅんっ

ばちゅ

ばちゅん

ばちゅ

はんっ

ビクッ

ビクッ

甜花・・・これ・・・

あっんっ

あん

ハマりそう・・・・・・ッ

はっ やっ

あっ

甜花の身体は柔らかくて
とても可愛い

膣肉までむちむちで
何発ヤってもお飽きないな

ぱちゅんっ

ぱちゅん

ぱるんッ

ぱん

ぱん

そしてこっちは……

ぷるッ

ぷちゅちゅッ

甘奈の身体は腰つきが
エロくてたまらんッ

まんこの感度がとても高くて
俺にまで刺激をくれる名器だ

ぱるんっ

ぱちゅんッ

ぱちゅんッ

ぱんッ

ぱんッ

双子なのに全然違くてとっても最高だッ！

ぱん

ぱん

交互にヤるのもたまらんッ

はっ

あっ

あッ

あッ

んッ

ぱん

ぱん

ぱん

ぱん

ぱちゅんっ

とても贅沢な気分

ぱちゅんっ

あっらめっ

あっんっ

やんっ

プロデューサーさ…待って…待っ…!!

もう我慢出来ないッ！

ぱん

ぱん

ぱん

ぱん

そろそろだッ

甘奈ッ中に射精すぞッ！

ぱちゅんッ

ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビュルルッ
はー
はー
はー

お待たせ〜

次は天使と悪魔がご奉仕するよ♥

ドキ♥

ドキ♥

ドキ♥

ドキ♥

が、頑張りましゅ・・・

うおッエッロ・・・・

むちっ♥

むちっ♥

ドクン
ドクン
ちゅぱ
じゅる
ドクン
気持ちいれふか〜？
あぁッとっても
おっぱいもエロすぎ・・・
あんっ
むにゅ
むにゅ
そんなにおっぱいが好きなら・・・
おっぱいで反撃だよっ
ドキ
ドキ
む、むずかしい・・・
むにっ
むにっ
むにゅ

甜花ちゃんその調子☆

う、うん・・・！

むにっ

むちっ

わっまたおっきくなった☆

ぴくぴくしてて可愛い・・・・

むにゅう

むに

スプッ・・・

では、お邪魔しますっ☆

はっ あっ

んっきもちいっ

んっあっ

これ・・・動くたびにイっちゃいそうッ

くぽ

じゅるっ

じゅぽっ

じゅぽぽっ

くちゅ

くちゅ

くちゅ

くちゅ

じゅるるっ
びくんっ
あっ
アッ
ふぁっ
あぁッ
んぁッ
じゅるるッ
じゅぽっ
じゅるる
とろとろの甜花ちゃん
めっちゃカワイイ…
んっ
ドキ
ドキ
ちゅーしたいよぉッ
くちょ
ぐちゅ

今日くらい
わがままになっちゃえっ
んっ
んんっ!!
はぁ
はぁ
はぁ
れろっ
ちゅっ
ちゅ
じゅぽ
ぐちゅ

じゅぽっ
じゅぽっ
あぁッ
ゃぁんっ
マッ
あぁンッ
じゅるじゅる

ちゅ
ちゅ
パン
パン
ぐぃっ
ぐぃっ
ぐぃっ
ぐぃっ
ぐぃっ

ビク
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ

ん
やん
あっ
あっ
あっ
はぁッ
ぐちゅ
ドクッ
ドクッ
ドクッ

2人とも本当に可愛いよ
何発ヤっても飽きない
強引になるが…
もっと気持ちよくしてやるッ
甜花ちゃん
なーっちゃっ…

セックス中にキスするなんて…
ンッ
んっ
んっ
んっんあっ
本当に可愛い姉妹だな
パン
パン
パン
パン
ぐちゅ
ぐちょ
ぐちょ
おかげでこっちも熱くなってきたッ
ぐちょ
ぐちょ
ぐちょ
ぐちょ
ぐぽッ
パン
パン
パン
パン
エッ
エッ
もう…イッちゃ…
あッ
あッ
グッ
グッ
うっ濃いいの射精るッ！
全部受け取れっ！
ドチュ
ドチュ
ドチュ
ドチュ
ドチュ
ちゅぽッ
ぐちゅ
ぐぽ

ビクッ
ビクッ
イクぅ
ズパァァァ
ビュッ
まだ射精てるッ
うッ
ビュッ

はー♥
はー♥
はー♥
はー♥
はー♥

はーい
撮影OKでーす

それじゃあ一先ず
休憩にしましょうか

桑山さん

はい♪

to be continued...

あとがき

ここまで読んでいただきありがとうございます。
フルカラーで本文36ページは正直とても大変でしたが、その分
ボリューミーでとても満足感のある一作になったと思います。

感想なども下記XIDを付けてつぶやいていただくととても嬉しいです！

それでは、〝次回作〟でまたお会いしましょう！！！

かにやさん。 かにさん。

X（Twitter）：@kanikanisan_555
MAIL：kaniyasan555@gmail.com

発行日:2025.8.16　発行者:かにやさん。かにさん。　印刷所:サングループ